

福島相双復興官民合同チームの取組

官民合同チームの歩み

- 平成27年6月の閣議決定に基づき新たな支援主体（官民が一体となったチーム）として創設
- 福島県原子力被災12市町村における事業・生業（なりわい）の再建への寄与が目的



今後の方向性

商工事業者・農業者への支援継続

【事業者支援】

- 事業を**持続**的に実施できるよう、再開後もしっかりとフォロー・支援
- **避難指示解除から間もない地域**や**帰還困難区域・特定復興再生拠点**等を中心に支援を強化
- 地元企業の経営力・技術力を一層強化、**背伸び**支援

【営農再開に向けた取組】

- 各自治体と連携し、地域営農再開に向けた**農地集積**の支援を加速
- 農業の**スマート化**など先駆的な取組も拡充

※ 農林水産省、県等が派遣する「市町村担当チーム」*4をサポート

*4 農林水産省「福島県の農業の復旧・復興へ向けて（令和元年9月）」

域外からの呼び込み、交流人口の拡大、広域的な連携・事業環境整備

- 関係機関と連携して、**域外からの企業・人材**や**研究・実証等の呼込**を強化
- 域外からの進出企業と**地元企業との連携**等により、**産業集積**を促進
- 物流の整備など**広域連携**に向けた取組を提案・支援
- これまでの支援実績を活用した広域的なまちづくり

これまでの取組と実績

Phase3

- 福島イノベーション・コースト構想を核とした**地域の産業発展支援**
- 域外からの**人材・資本の呼び込み**
- **交流人口の拡大**
- **広域的な連携・事業環境整備**

【地域の産業発展支援】

- ✓ 福島イノベ推進機構と連携*3し、マッチングイベント等を通じて**廃炉・ロボット関連で取引成約を支援**

【域外からの人材・資本の呼び込み】

- ✓ 震災後**創業者へのコンサルティング支援**：約**50**件
- ✓ 相双地域現地ツアー等を通じた起業予定者の発掘

【交流人口の拡大】

- ✓ 南相馬市の宿泊等**情報発信ポータルサイトの開設支援**

【広域的な連携・事業環境整備】

- ✓ 物流機能再生に向け、令和元年9月から浪江町、同10月から楢葉町周辺地域において**共同配送**の実証を開始

*3 福島イノベーション・コースト構想推進機構との連携協定を締結（平成30年10月）

Phase2（平成28年12月～）

- 営農再開に向けた取組
- 生活・事業環境整備のためのまちづくり支援

【営農再開支援】

- ✓ 訪問実績：約**1,900**者
- ✓ 販路開拓：約**90**件の販路開拓支援
- ✓ 楢葉町の**農地集積・水稻作付再開**を支援（58ha→**175**ha）
- ✓ **スマート農業実証プロジェクト**の組成と推進・管理等を支援

【まちづくり支援】

- ✓ 被災12市町村に対して、**駐在型専門家支援**を実施

Phase1（平成27年8月～）

- 事業者個別訪問、事業再開・生活設計ハンズオン支援

【事業者訪問】

- ✓ 訪問実績：約**5,400**者

【コンサルティング支援】

- ✓ 約**1,300**者に対して支援実施

【自立支援策を活用した支援】

- ✓ 設備投資：補助金採択*2の約1,100者のうち、約**740**者を支援
- ✓ 人材確保：約**850**者を支援し約**1,400**名が入社決定
- ✓ 販路開拓：約**190**者を支援し約**1,000**件の開拓に成功

*2 福島県原子力被災事業者事業再開等支援補助金

※数値は令和2年3月末現在